

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

◎ 活動支援情報（花と緑のネットワーク）

< 編集後記 >



【わが村運動情報】

◎ 広報誌「開発こうほう」10月号の掲載情報

（一財）北海道開発協会が毎月発行している広報誌「開発こうほう」には、「わが村は美しくー北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。10月号では第6回コンクールで優秀賞（第8回で奨励賞）を受賞した「**びらとり農業協同組合青年部**」（平取町）について紹介されています。

広報誌「開発こうほう」は（一財）北海道開発協会のHPよりご覧いただけますので、「わが村は美しくー北海道 未来へつなぐ」のページをぜひご一読ください↓

<https://www.hkk.or.jp/kouhou/>

「**びらとり農業協同組合青年部**」については、わが村HPでもご紹介しております↓

<http://wagamura-net.jp/contest/08/dantai/8406.pdf>

◎ 「列車と楽しむ北海道マガジン The JR Hokkaido」の掲載情報

9月にJR車内誌「The JR Hokkaido」よりリニューアルされた「列車と楽しむ北海道マガジンThe JR Hokkaido」（デジタル版）には、掲載されている記事などの最下段に関連サイトとして、**「わが村は美しくー北海道」運動**のバナーが付いています。このバナーより、わが村団体の活動などを紹介する「コラム」やわが村「Facebook」などのほかに、JR車内誌「The JR Hokkaido」にこれまでに掲載された、わが村団体の紹介記事「わが村は美しく」（2023.10月号～2025

.9月号) をアーカイブで見ることができますので、是非こららもご覧ください。

【列車と楽しむ北海道マガジンThe JR Hokkaido】 <https://thejrhokkaido.com/>

(J R北海道H P トップページ (<https://www.jrhokkaido.co.jp/>) の下段バナーからご覧ください)

【わが村コラム】

今回は、「北海道真狩高等学校」(第9回コンクール大賞受賞)(真狩村)が取り組んでいる活動、お菓子の販売会『La mikka (ラ・ミッカ)』について紹介します。

真狩高校では、「有機農業コース」の生徒たちが育てた野菜や村でとれた地域特産物の野菜を使って、「野菜製菓コース」の生徒たちが作った創作スイーツやパンを販売するお菓子の販売店『La mikka (ラ・ミッカ)』を開催しています。

『La mikka (ラ・ミッカ)』は、毎年6～7回、道の駅「真狩フラワーセンター」で定期的に行っているほか、真狩村の一大イベントである「ほくほく祭り in まっかり」(9月)の開催日に合わせて開催しており、特にほくほく祭りでは、非常に多くの人たちが学校や



ほくほく祭り in まっかり会場



「有機農業コース」の野菜即売会

お祭り会場に集まります。今年は9月7日(日)に開催され、私も家族と当日、「ほくほく祭り」の会場とともに巷で有名な『La mikka (ラ・ミッカ)』の“生菓子”を求め、真狩高校へ向かいました。

祭りは10時より会場の真狩村公民館前広場ではじまり、小雨が降っていましたが大勢の人で賑わっていました。広場に隣接する高校の敷地内では「有機農業コース」の生徒たちが育てた採れたて新鮮野菜の即売会が行なわれていました。すでに行列ができているのを見て、日本人の習性か、ついつい並んでしまっている

自分と家族が...、でもその甲斐あってか、周りから口々に「新鮮で安い」との声が聞こえる中、「ジャガイモ」と「ミニトマト」を購入でき、幸先の良いスタートとなりました！

続いて、お目当ての「La mikka（ラ・ミッカ）」の生菓子販売です。校内1階の玄関からすぐの教室で11時から開店するようで、開店30分前に様子を伺いに行った時にはすでに長い列ができていたため、私も慌てて列に並びました。開店するころには列はさらに長



行列とお店（教室前の風景）

くなり、ふと誰かが開店準備をしていた生徒さんに「買えるかなぁ？」と話しかけたところ、「早々に完売する商品もあるかもしれませんが、大丈夫ですよ！」との返答を聞き、安堵して順番を待つことにしました。

いよいよ順番が回ってきて、いろんな生菓子に目移りする中、入店前に渡されていた注文票から



お菓子の陳列 左が生菓子・右が焼き菓子

確認していた家族の期待していた生菓子を人数分確保、合わせて焼き菓子も数点購入でき、私のミッションは完了しました。

（※焼き菓子「ゆり姉さんサブレ」

は大人気で早々の完売でした。次回ミッションに追加決定?!）

ミッションの品々を家に持ち帰り、特に家族が期待していた季節の生菓子「とうきびモンブラン」と「じゃがいもチーズケーキ」を家族とともに味わいました。

【とうきびモンブラン】～とうきびに見立てた表面は、口の中で少し粉っぽさも感じられたが、食べ進めるととうきび本来の甘みと少々苦み、そして中に入っているとうきびの粒やときより感じる塩味がいいアクセントとなっており、とても美味しくいただきました。



【じゃがいもチーズケーキ】～これは、家族一致で「優勝」です。じゃがいもをハッキリ感じるができるのに、ごま、あん、白あん？をサンドした下地の生地には彩りもよく、なにより甘みのバランスがとれていて、本当にお薦めできる一品でした。



『La mikka (ラ・ミッカ)』は、真狩村での開催以外に今年は、小樽で11月21日(金)～24日(月・祝)に開催される「otaruスイーツフェスタ2025」に昨年に続き出店するとのことです。『La mikka (ラ・ミッカ)』開催の情報など、詳しくは真狩高校HPより「LAMIKKAのQRコード」を読み込むか、または以下のURLより見るができますので、是非こちらよりご確認ください。【Instagram】<https://www.instagram.com/lamikkamakari/>

【わが村団体活動情報】

◎とうふつ湖 地域交流イベント“「ホラネロ」ミニコンサート”開催のお知らせ！（網走市）

＜わが村団体名：ホラネロ（津別町）＞

オホーツク圏を拠点として、北海道ゆかりの素材（ヒグマ、流氷、黒曜石、農作物等）で作曲するジオミュージックを触媒に地域の魅力を発信している、フルートとギターの音楽ユニット「ホラネロ」のお二人が、10月25日(土)に濤沸湖ラムサール条約登録20周年記念として行われる地域交流イベント（主催：濤沸湖水鳥・湿地センター）で“「ホラネロ」ミニコンサート”を開催します。

濤沸湖の美しい景色を見ながら、「ホラネロ」の奏でる美しい音楽に癒やされてみませんか♪

【濤沸湖ラムサール条約登録20周年記念】

とうふつ湖 地域交流イベント

『ホラネロ』ミニコンサート

濤沸湖の美しい景色を見ながら
美しい音楽を鑑賞しませんか？

入場無料
(申込不要)

10月25日(土) 午後2時から1時間を予定

「ホラネロ」のお二人をお迎えし、ミニコンサートを開催します

～ ホラネロ ～

北海道オホーツク圏を拠点に国内外で活動する、フルートとギターによる音楽ユニット「ホラネロ」。宇多田ヒカルやTHE ALFEEの作品・ライブに響く作曲センス・本田第一線の多彩なアレンジと、フルート奏者・谷口千恵子（東京藝術大学大学院修了）の表現力豊かな演奏によって、独自の音楽世界を創り上げている。

音楽のコンセプトは“ジオミュージック”。ヒグマ、流氷、黒曜石、地産産物など、地域の魅力を音楽で表現し、地元の人々との出会いから生まれる愛を作品に取り入れている。芸術鑑賞事業で次世代に地域の魅力を伝える活動や、地域交流の場での演奏に高い評価を得ている。

第45回北海道音楽コンクールに出演（オホーツク圏からは初）。これまでに6枚のアルバムCDをリリース。第54回北海道文化団体協議会賞を受賞。オホーツク観光大使に就任。

メディア出演：NHK「おはよう日本」「北海道クロスアップ」「オホーツク音楽祭」、STV「どさんこワイド」、AFPO 鶴岡放送、北海道新聞、朝日新聞【D】など、北海道情報誌 HO ほか。

場所：網走・トルコ、フィンランドで文化交際公演。

館内展示

◆開館13周年を迎えました
常設展示のほか、資料展示室・お知らせコーナーなどで、濤沸湖の魅力をご紹介します。

◆飲み物コーナー（無料）
景色を楽しみながらゆっくりとコーヒーやお茶を飲みます。当日限り。

主催 濤沸湖水鳥・湿地センター
網走市北浜 203-3 白鳥公園となり TEL/FAX 0152-46-2400

当日は入場無料（申込不要）ですので、皆さまお誘い合わせのうえ、お気軽に会場にお越しください。コンサートの詳細や「ホラネロ」の活動情報等は、以下のHPやSNSなどによりご確認ください。

【開催日時】 令和7年10月25日（土） 14時～ ※1時間を予定

【開催会場】 濤沸湖水鳥・湿地センター（網走市北浜203-3（白鳥公園となり））

【お問合せ】 TEL：0152-46-2400（濤沸湖水鳥・湿地センター）

【HP（濤沸湖水鳥・湿地センター）】 <https://toufutsuko0001.wixsite.com/toufutsuko/news-1>

【Facebook（ホラネロ）】 https://www.facebook.com/okhotskmusicfactory/?locale=ja_JP

◎『道の駅フェスト2025 in 樹海ロード日高』に“わが村団体”が出店します！！（日高町）

<わが村団体名：合同会社うさっぷカンパニー×ファームインひだか くるみちゃんハウス>

<わが村団体名：チーズ工房1103 × 広富農事組合法人 倶里夢(くりむ)牧場>

日高町では、道の駅「樹海ロード日高」において、春と秋に道の駅フェストを開催しており、日高町の特産物や地域グルメなどを取り扱うお店が集まります。今年の秋の『道の駅フェスト』は、10月12日（日）に開催され、わが村団体の『合同会社うさっぷカンパニー』と『チーズ工房1103』が出店します。

当日は『合同会社うさっぷカンパニー』が樹海ロード日高内で運営する「Shop&CommunitySpaceさるくる」による「やまべの天むす」「きのこ汁」などの販売、また、自家製の牛乳から乳製品を製造販売している『チーズ工房1103』が「スト



リングチーズ」と「カマンベールチーズ」などの販売を行います。

地元グルメが味わえるイベントになっていますので、是非、ご家族で秋の景色を楽しみながら日高町までお越しください。

【開催日時】10月12日（日）10：00～14：00

【開催場所】道の駅「樹海ロード日高」（沙流郡日高町本町東1丁目298-1）

【お問合せ】TEL：01457-6-2008（日高町観光まちづくり協会事務局（日高町地域経済課））

【HP（日高町）】 <https://hidaka-kankou.jp/>

【HP（チーズ工房1103）】 <https://1103cheese.jp>

【Instagram（さるくる）】 https://www.instagram.com/sarukuru_hidaka/

◎第42回「リサイクルフェスティバル」に出店します！（千歳市）

<わが村団体名：千歳市グリーン・ツーリズム連絡協議会>

ごみの減量化と資源の有効利用をテーマに、物を大切にする意識や再資源化に向けた啓発イベントとして千歳市で開催される「リサイクルフェスティバル」に、『千歳市グリーン・ツーリズム連絡協議会』が“千歳とりたて野菜市”を出店します。

会場では、「千産千消」（地産地消）をコンセプトに活動する当協議会による新鮮野菜の販売のほか、フリーマーケットやキッチンカー、クイズによる抽選会などもあり、楽しみながらリサイクルのことを学べるイベントとなっていますので、お誘い合わせの上、是非ご来場ください。

第42回 リサイクルフェスティバル
日時 **2025. 10.4 土 (10~14時)** 場所 **グリーンベルト**
※雨天の場合は中止 (千代田取つどの広場・取敢あまつり広場)

リサイクル自転車無料抽選会 (対象：千歳市民)
抽選会開始時刻
午前の部 11：10～ ※抽選券配布は、10：20頃から(予定)
午後の部 13：20～ ※抽選券配布は、12：10頃から(予定)
抽選券配布は1人1枚！
希望する自転車に応募し、
当選した自転車は、当日
お持ち帰りいただきます。

フリーマーケット (27店舗)
使用済み小型家電、古衣料回収
食料品の寄附受付・活動紹介
資源回収の啓発(パネル展示)
段ボール生ごみ堆肥化セットの
展示・無料配布(数量限定)
クイズラリー & ガラボン抽選会
会場内のクイズに答えて、
ガラボン抽選会に参加しよう！
その他
ペットボトルのキャップ回収
千歳とりたて野菜市
各種キッチンカー出店 (わらび餅、焼きそば、えびせん、味噌汁、ソフトクリーム、わたあめ)

お問合せは
主催 公益財団法人 **ちとせ環境と緑の財団** 電話 0123-26-1213 (担当：資源係) shigen@chitosekankyou-midori.or.jp
後援 千歳市、クリーンアップ推進委員会 協賛 株式会社マテック千歳支店 千歳市本町3丁目21
協力 千歳市資源回収事業者協議会、千歳市グリーン・ツーリズム連絡協議会、NPO法人もったいないわ・千歳、株式会社カミノ

【開催日時】 10月4日（土） 10：00～14：00

【開催場所】 グリーンベルト（千代田町つどいの広場、幸町おまつり広場）

【お問合せ】 TEL：0123-26-1213（公益財団法人 ちとせ環境と緑の財団）

【HP】 <https://www.chitosekankyoku-midori.or.jp/resources/festival.html>

◎地元小学生の『稲刈り体験』学習を実施しました！！（浦河町）

<わが村団体名：姉富東ふるさと守り隊>

浦河町で活動する「姉富東ふるさと守り隊」では、体験型の交流活動として毎年、小学生を対象に田植えから生育観察、稲刈り体験、収穫祭までの『米作り体験』を実施しており、今年で24回目を迎えます。今年の『稲刈り体験』は9月12日（金）に行われ、富里地区の水田において、地元の荻伏小学校と浦河東部小学校の5年生児童とその引率の教員等の総勢51名の参加がありました。



当日は天候に恵まれ、作業を進めると汗ばんでくるような少し暑い気温の中、水田は乾いているかと想定していましたが、実際には田植えの時さながらにぬかるんでいて、作業に慣れていない子は足をとられて長靴が脱げたり、中には転んで泥だらけにな

ったりする子もいました。そんな苦戦をしながらも、参加者の皆さんで協力しながら稲を刈り、刈った稲を10束ごとに縄で縛る作業を同時並行で行うなど、全員で懸命に作業に取り組み、怪我も無く全ての稲を刈り取ることができました。

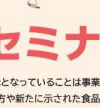
子どもたちからは、「最初は難しかったけど慣れた」「いっぱい取れた」「長靴が脱げて足が泥だらけになった」「食べるのが楽しみ」などの声も聞こえてきました。

「姉富東ふるさと守り隊」では、この体験を通じて、
農作業の楽しさや大変さ、やりがいなどを子どもたちに
伝えられるよう毎年取り組んでいます。





北海道





令和7年度(2025年度)

食品表示制度セミナー

消費者に身近な食を取り扱う事業者にとって、法令に合った表示となっていることは事業運営の基本となります。改めて食に関連した食品表示法の考え方や新たに示された食品期限表示設定の考え方について、消費者庁担当者から解説します。

10.9

木

14:00-16:30

(受付開始 / 13:30)

リアル会場/札幌
(150名収容)

ACU-A大研修室1606
札幌市中央区北4条西5丁目アステA5 16階
(駐車場は有付です)

オンライン
(150名300名)

Zoom Webinar
※事前にZoomクライアントのダウンロードが必要です。
※申込後、随時Zoomアプリをインストールします。

参加対象

道内の食品関連事業者・団体、外食・中食事業者、消費者、行政職員 等

内容

<10:40 - 15:10>

食品に記された表示品表示法の考え方について
(消費者庁次長氏出席)

- 食品関連事業者等が留意すべき食品表示法における表示の考え方とは?
- 表示に関する事項を適正に管理するための必要な体制整備とは? 等

<15:20 - 16:30>

食品期限表示設定の考え方について
(消費者庁食品部長出席)

- 食品表示法の概要や最新の動きは?
- 食品ロス削減と食品の安全性確保のため、R7.3に新たに策定された「食品期限表示設定のためのガイドラインの考え方とは? 等

サテライト参加会場

下記サテライト会場にもモニター配付の視聴が可能です。 ※申込のない会場視聴も可です。

会場	連絡先(各会場事務局へ)
旭川 [受付20名]	旭川市旭川6条19丁目1番1号 旭川市旭川6条19丁目1番1号
網走 [受付20名]	オホーツク総合振興局 4階 3号会議室 網走市北7条3丁目3番33号
紋別 [受付20名]	紋別市総合振興局 2階 会議室 紋別市東町2丁目2番54号
旭川 [受付20名]	上川総合振興局 2階 204会議室 旭川市旭川6条19丁目1番1号
網走 [受付20名]	十勝総合振興局 4階 2号会議室 紋別市東町3条3丁目1番1号

専門ホームページよりお申込みください

スマホ、パソコンからのWebお申込みはこちら
<https://syokuhinhinyoji.pref.hokkaido.lg.jp>
※FAX/郵送による申し込みは不可



申込締切

10月3日(金)

締切に過ぎ、応募も受け付けません

問合せ先:【株】メガコミュニケーションズ MAIL: information@megacon.jp TEL: 011-613-3633 (札幌・旭川)
 主催: 北海道(札幌生食部)から安全食品消費支援

【参加対象】道内の食品関連事業者・団体、外食・中食事業者、消費者、行政職員等

【申込締切】10月3日（金） ※定員となり次第、締切となります。

【お問合せ】(株)メガ・コミュニケーションズ（担当：川口）

TEL：011-613-3633 E-mail：information@megacom.jp

【H P】 <https://syokuhinhyoji.pref.hokkaido.lg.jp>

【活動支援メニュー】

○令和7年度（後期）「わが村運動活動助成」の実施

（NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワーク）

NPO法人 わが村は美しく－北海道ネットワークでは、北海道開発局と連携し「わが村は美しく－北海道」運動を推進しており、その参加団体の活動支援を行っています。

その活動支援の一つとして助成事業を実施しており、令和7年度（後期）の助成募集を行っています。

助成事業の詳細については、当NPO法人のHPによりご確認ください。

「わが村は美しく－北海道」運動は地域で頑張る皆さまを応援しています。

【助成募集期間】（後期）令和7年7月～令和7年12月31日まで

【助成額】1団体当たり1件、10万円を限度として、選考により予算の範囲内で助成

【H P】 <http://wagamura-net.jp/>

○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道農政部では、農山漁村において旅行者を受け入れる地域の活性化に資する取り組みを積極的に推進するため、案内等に当たっての留意点や参考となる情報を紹介する「便利帳」を作成しています。詳細は、北海道農政部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」では地域の皆さんが活用できる支援メニューなどタイムリーな情報をお届けしています。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々を応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てていただくことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第4四半期（R8. 1月～3月））

令和7年10月1日 ～ 令和7年11月20日

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

○活動支援情報（花と緑のネットワークHP）

環境保全や地域づくり活動に活用できる助成・支援制度などの情報が掲載されていますので、ご参考まで↓

【H P】 https://www.sapporo-park.or.jp/flowers/support/support_system/

< 編集後記 >

秋の気配が色濃く薫る季節となってきましたが、如何お過ごしでしょうか。

10月は、道内各地で実りの秋を感じさせる味覚祭りや収穫祭、紅葉を楽しむイベントやマラソン、駅伝やウォーキングなどのスポーツを楽しむイベントなどが数多く開催され、毎年多くの方で賑わってます。皆さんの中には、これに行かなきゃ始まらない！みたいな毎年恒例にしている楽しいイベントもあるのではないのでしょうか。

そんな中、札幌では今年初めて開催されるイベント「ほっかいどう秋の大収穫祭（10/3,4,5）」が、赤レンガ庁舎の前庭などで行われるようで、改修を終えた赤レンガの見学とともに新たなイベントを楽しむのもいいかもしれませんね。

発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp

（配信希望の方は、所属先（所在地）、氏名、メールアドレスを明記の上、こちらへ↑ご送付ください）

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、

Microsoft Edge等を使用して接続してください。
